

「アベ政治を許さない」ファイル

道教委の学校調査に批判

北海道教育委員会（道教委）が、俳人の金子兜太（とうた）さんの書「アベ政治を許さない」が印刷されたクリアファイルの学校内での取り扱いについて、札幌市を除く全道

の公立学校での調査を指示したことに、批判の声が上がっています。

道教委の調査は、自民党道議が質問で取り上げ、「厳正に対処すべきだ」などと述べたこ

とを受けたものです。

「アベ政治を許さない」の文言は、作家の澤地久枝さんらが呼びかけた国民的運動のスローガン。「教え子を再び戦場に送らない」を綱領に掲げる北海道

高等学校教職員組合（道高教組）が賛同し、組合員分のクリアファイルを作成しました。

道教委は、教員がクリアファイルを校内で個人的に使用することについて、直ちに人事院規則に違反するとはいえないとする一方、調査票では「〇〇さんの脇机の上にまとめて置いてあった」「××さんが、書類を中に挟

んで自分の机の上に置いていた」など、個人を特定して記入するよう求めています。

道高教組は、これまで組合活動として認められていた行為を「政治的行為」と決めつけ、問題にすることは、表現の自由の否定、組合活動への不当な介入にあたるとして直ちに抗議し、調査の中止・撤回を求めています。